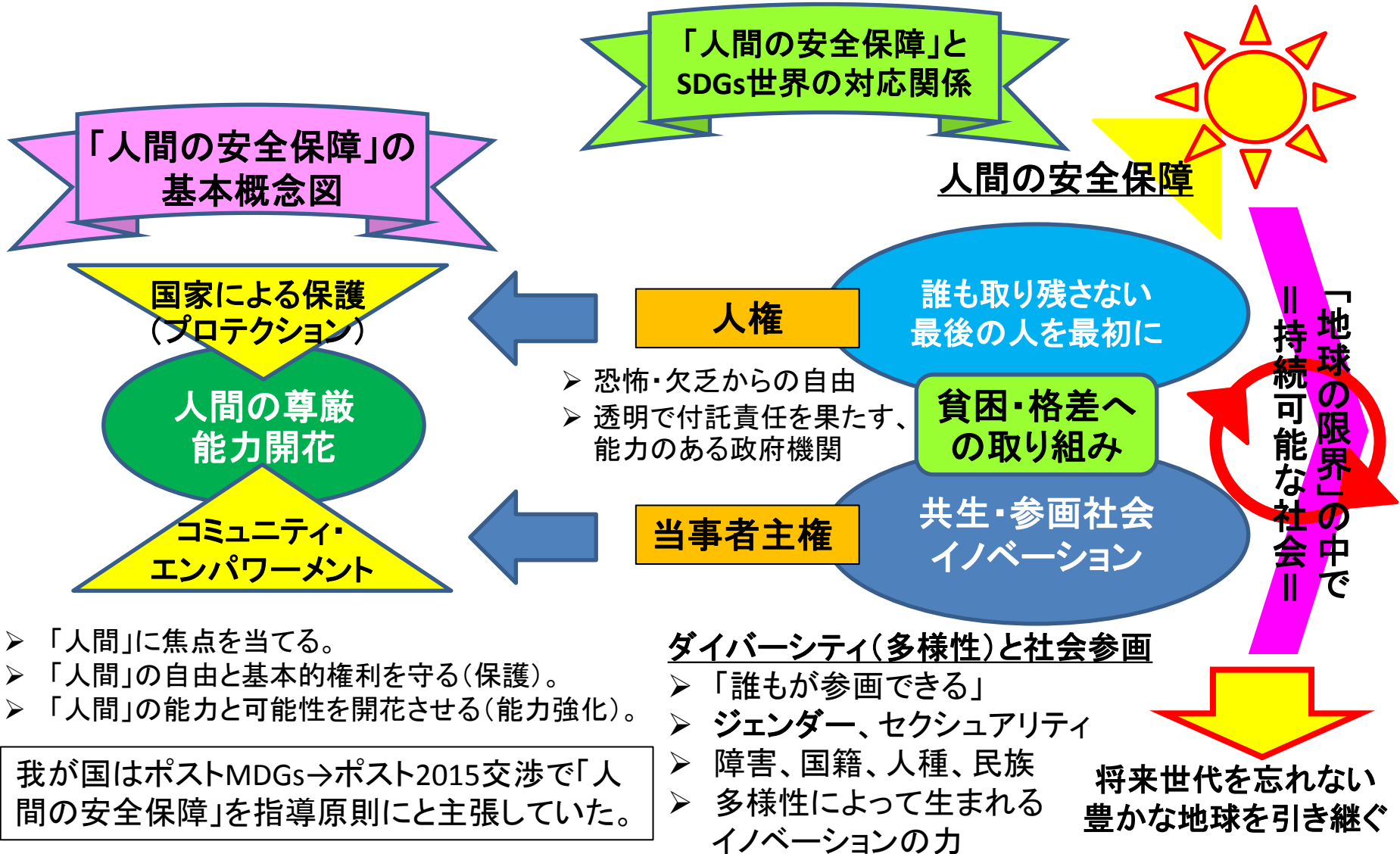


「人間の安全保障」とSDGsの対応関係(模式図) (作成: 稲場雅紀)



「人間の安全保障」とSDGsの対応関係(模式図)

(作成: 稲場雅紀)

＜前頁の図説明＞

- ◆ 日本政府は2012年に始まる「ポスト2015」国際交渉のプロセスにおいて、「人間の安全保障」を次期国際目標の指導理念とすべき、という主張を展開したことがあります。
- ◆ 「人間の安全保障」は、2000年以降、日本の開発援助の柱の一つとして位置付けられてきた考え方です。この考え方は、「誰も取り残さない」「最後の人を最初に」とするSDGsの考え方と共通する要素を多く含んでいます。
- ◆ 私は、国際協力に関わってきた市民社会出身の委員の立場から、「人間の安全保障」とそれに基づく「人権」と「共生・参画社会の実現」を、「持続可能な社会の実現」とともに、SDGs実施のビジョンの一つとする必要があると考えました。
- ◆ この考え方にそって、「人間の安全保障」と「SDGsのビジョン・優先課題」を整理してみた図が、前ページの図となります。今回の円卓会議の会合に向けて、ご参考までにご検討いただければ幸いです。
- ◆ なお、この図は、市民社会の中でこれまで行われてきた議論を踏まえつつ、＜私なり＞の解釈を加えて作成し、個人として提出したものです。12日当日までに、別途、SDGs市民社会ネットワークとして別に資料を提出いたします。

SDGs推進円卓会議 委員
稲場 雅紀(動く→動かす 事務局長)